



# いちかわみさと 議会だより

第6号

2007年2月1日発行



○希望にみちて



- |               |        |
|---------------|--------|
| 市川高校存続へ議員の会発足 | 2ページ   |
| 私たちの身近な予算は    | 3ページ   |
| 常任委員会の報告      | 4~5ページ |
| 5議員が町政をただす    | 6~8ページ |
| ぼくの夢 わたしの願い   | 12ページ  |

# 市川高校存続へ議員の会



第4回12月定例会

平成18年12月11日～19日

市川三郷町議会第4回定例会に提出された議案は、平成18年度一般会計補正予算・特別会計補正予算など24件ですべて原案のとおり可決しました。

また「飲酒運転撲滅を宣言する決議」を可決し「市川高校を市川三郷町に存続させる議員の会」を設立しました。

一般質問は、5人の議員が町政全般について町の考え方をただしました。

## 条例の制定

長期継続契約を締結することができる契約を定める条例は、その性質上翌年度以降の取扱いに支障を及ぼすコピー機・パソコン・公用車などのリース契約に必要があり、条例を制定しました。

## 条例の改正

指定管理者制度推進に、町出資団体等を指定候補者として選定するため、公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例のほか、2条例の一部を改正しました。

## ◎ 総括質疑

一瀬 正  
幹部職員の退職に伴う異動である。町民のための行政運営は停滞を許さないため必要であった。

## 町長

町議会は、「飲酒運転は絶対にしない・させない」という強い意志を示し、町民と一緒に飲酒運転撲滅に向けて全力を挙げて取り組むことを宣言しました。

## ◎ 飲酒運転撲滅を宣言する決議

## 市川三郷町と市川三郷町議会は、「飲酒運転は絶対にしない・させない」という強い意志を示し、町民と一緒に飲酒運転撲滅に向けて全力を挙げて取り組むことを宣言しました。

# 町と議会が宣言 飲酒運転撲滅

## ※後期高齢者医療 広域連合の設立

## 秋山詔樹

三珠の国保診療所の補正予算では診療報酬収入が減り、医薬材料費が増えている理由はなにか。

議員の会発足

市川高校を町内に存続させることを目指し、議員全員で活動をする

会を設立しました。高校や同窓会などの活動の現状を把握し、今後の具体的な活動内容などを検討していきます。

山梨県内すべての市町村をもつて、後期高齢者医療に関する事務を共同処理するため、山梨県後期医療広域連合の設立を賛成多数で可決しました。

町民課長

薬の処方が多い高齢患者の割合が高く、現有分の医薬材料では不足を来すため、医薬材料費の補

正をお願いした。



# 私たちの身近な予算

平成18年度一般会計補正予算（万円未満は四捨五入）

## ◆土木・建設・農林業に関する予算

・中山間地域総合整備事業負担金追加 (川浦、上野原農道整備など)	713万円
・中山間地域総合整備事業補償費 (大同農村広場内水道管移設)	150万円
・七軒樋護岸改修工事費追加	950万円
・土地購入費 (高田・下大鳥居揚水ポンプ設置用地)	200万円
・黒沢開田2号線舗装補修工事費	200万円
・西ノ窪農道改修に伴う支柱移設費	100万円
・水質障害対策設計委託料更正	△290万円



整備が進む川浦田んぼ

## ◆その他

・退職手当特別負担金追加	967万円
・議場改修工事費更正	△585万円

## <特別会計への繰出金追加・更正>

・老人保健特別会計繰出金追加	914万円
・介護保険特別会計繰出金追加	498万円
・戸別浄化槽整備推進事業特別会計繰出金追加	168万円
・温泉事業特別会計繰出金更正	△1,844万円
・公共下水道事業特別会計繰出金更正	△1,377万円
・国民健康保険特別会計繰出金更正	△111万円

●歳入・歳出の補正額は  
**7,014万円**

●歳入・歳出の総額は  
**88億197万円**

## おもな内容

### ◆子どもに関する予算

・私立保育所運営委託料追加	2,347万円
・広域入所委託料追加	348万円
・私立幼稚園就園奨励費補助金	117万円

### ◆学校・社会教育に関する予算

・小学校修繕費追加 (市川南小配水管漏水修理等)	206万円
・社会体育施設修繕費追加 (市川南小中グランド照明)	100万円
・機械類借上料更正 (パソコンリース料)	△186万円

### ◆町づくりに関する予算

・コミュニティーバス購入費 (3台分)	1,500万円
・耐震貯水槽設置工事費	790万円
・耐震貯水槽設置用地代	293万円
・交通安全施設工事費追加 (鳴沢川転落防止柵設置)	120万円



転落防止柵設置予定地



# 常任委員会報告

質疑の一部を要旨のみ掲載します。

## 総務教育常任委員会

**問** 町債(借入金)を一般事業債から合併特例事業債に更正したメリットは何か。  
**財政課長** 一般事業債は事業への充当率・交付税算入率が低く、合併特例事業債は充当率95%、交付税算入率70%であり、より有利であるため。

**問** 一坪ふれあい農園の使用料が減額されている理由はなにか。  
**財政課長** 3区画が返納されたことによるもの。これ以外にも空き区画があるので広報誌などで利用者を募っていく。



第4分団詰め所

**問** コミュニティーバスを3台購入するとの事が、リース契約ではなく購入する理由はなにか。  
**企画課長** 市町村合併推進体制整備補助金に該当し、2700万円が10年間にわたり国から補助されるため購入とした。

学校で1件、中学校で7件の報告がある。内容は「仲間はずれにされた」などで深刻化する前に指導するように指示をした。現在では解決したものや、ほとんどの例が解決に向け進行中である。

**問** 第4分団の消防団詰め所の土地は所有権移転されているが契約は交わしてあるのか。  
**総務課長** 合併直後に町長職務執行者が新所有者と契約を締結している。

**問** 所有権移転された登録文化財についてどのような見解を持っているか。  
**町長** 文化財保護の観点から残していただきやすく取り組んでいる。

**問** 全国的にいじめが問題になっているが、管内小中学校の現状はどうか。  
**教育長** 11月30日現在小

**問** 保育所の臨時職員が仕事に誇りをもつて働く環境づくりと待遇改善が必要と考えるが町長の見解を伺いたい。  
**町長** 保育所の臨時職員は正職員に負けないくらい頑張っていることは十分承知している。少しでも改善できればという思いがあり、今後もこの件に関しては、心して予算査定に臨んでいく。

**問** 法の改正により介護ベッドの利用者が対象外となつた人数は何人か。  
**福祉支援課長** 19人である。内6人が自費で購入、1人は支援センターの貸し出しベッドを使用、ほかの人はそのまま使用している。

## 厚生常任委員会

学校で1件、中学校で7件の報告がある。内容は「仲間はずれにされた」などで深刻化する前に指導するように指示をした。現在では解決したものや、ほとんどの例が解決に向け進行中である。

**問** 介護保険料が改正され、現時点では1年経過していないが、今後の改正在の見通しはどうか。  
**福祉支援課長** 施設介護サービス給付費の減額、在宅介護志向が顕著に表れていることから、現段階では前回のようなアップにはならないと考えている。

**問** 病院事業収益が減少し続けている。病院建物の耐震診断をする前に、維持し、存続していくのかを先に真剣に考える時期ではないか。  
**町長** 非常に苦しい選択をしていかなければならぬ時であり、耐震診断と併せて経営診断も実施すべく新年度で予算化をして取り組んでいく。また、医師の確保については山梨大学医学部との連携強化、自治医大との協力関係の構築などを県の支援に取り組んでいく。

保育のようす



## 土木産業常任委員会

### 常任委員会開会日

総務教育常任委員会  
厚生常任委員会  
土木産業常任委員会  
12月12日  
12月14日  
12月15日

問 高田・下大鳥居揚水ポンプ設置に伴う維持管理の経費負担はどうなるのか。

産業振興課長 それぞれの耕作者組合と話し合いを持ちながら決めていく。

問 住宅費で財源更正により4760万円を地方債から一般財源に変更した理由は何か。

財政課長 公営住宅建設事業債、まちづくり交付金事業債および市町村振興資金で総額2億8100万円の起債（借入）を計上したが、地方交付税算入が無いものや算入率

が低く、より有利な合併特例事業債が認められたため。また、起債ができる限り抑えるなど総合的に判断するとともに、一般財源の確保ができた分を一般事業債から変更した。

問 みたまの湯の管理協定書の見直しは、どのようになつてあるか。

問 湯泉および温泉スタンダードの管工事修繕費が計上されているが、布設から3年程度で修理が必要なのか。施工業者に責任はないのか。

産業振興課長 連日長時間稼動しているため、振动および磨耗などにより劣化が進行したものだと考えられる。



全戸入居となった岩間団地



増築された「みたまの湯」

議会傍聴に  
お出かけください

3月定例会は、平成19年3月中旬から予定されています。議会の様子をより身近に感じることができますので、ぜひ傍聴してみてください。  
(傍聴定員は30人です)

詳しくは、

議会事務局まで。

☎ 055-272-1108

## 人事案件

教育委員の任命に同意

市川三郷町市川大門  
959番地1

有泉みさを氏

任期満了により教育委員が欠員となつたため、有泉氏の任命に同意しました。

最優先する事業はなにか

三神貞雄

ここが  
聞きたい!

# 一般質問「町政をただす」



問 日本一暮らしやすい快適なまちづくりについて、数多くの構想のなか地域格差も含め、今優先して行うべき事業と具体的な実施方法および時期はいつか。

町長 市川三郷町総合計画(案)を、町の将来像を見据えて審議中である。答申を受け、議決された後具体的事業実施を計画していく。

問 医療や高齢者の福祉の充実と町立病院の活性化を急ぐべきではないか。地域医療の向上を図るために不足する医師の確保を強力に推し進め

町長 町民の健康保持と地域の役割の重要性を認識し、地域と家庭との連携が必要である。



桃林橋上空より市川三郷町を望む

## ●5人の議員が質問

掲載は要旨のみとします。

会議録は議会事務局で閲覧できます。  
顔写真は年1回初回のみとします。

ている。第2に医療、療養環境の整備として、老朽化した当院の耐震診断を実施し、その結果を踏まえ適切な対応を図つていく。さらに、医療機器の計画的な整備も必要である。

問 市川高校存続についての取り組みは。

町長 平成12年に発足された市川高校を育てる会は現状のまま存続の意向で、町としても同様であった。

しかし、全県一学区に伴う状況の変化と議論の動向を適切に判断し、最善な形での存続に向けて努力していく。

町長 子どもを育てる地

域の役割の重要性を認識し、地域と家庭との連携

が必要である。

# 病院経営の抜本的な改革を 遠藤 浩

問 社会状況の変化から地方の自治体病院に求められる要求が変化した。町立病院の経営形態は抜本的な改革が必要では。



# 猪などの被害防止対策は 一瀬 正

問 熊、イノシシ、鹿の被害防止策についての取り組みは。



問 多人数学級解消のため町単教師による30人学級の実現は。

町長 少人数授業や、チームティーチングの実施により、個に応じた決め細やかな指導を推進していきたい。

問 乳幼児医療費窓口無料化実施に向けて町長の方針は。

町長 本町では県の乳幼児医療費補助金交付要綱に基づいて、子どもたちが健やかに生まれ育つ環

策をもつて、人と獣の共存できる体制づくりを訴えていきたい。

教育委員長 現行制度のもと、学級数の変更はできないが、町単教諭を活用しながら少人数授業やチームティーチングの実施に努めていきたい。

境づくりを行っている。

問 役場内への住宅斡旋相談室設置に向けての取り組みは。

町長 12月20日より建設課内に住宅リフォーム相談窓口を設置した。住宅斡旋等を含めた総合的な相談窓口については、来年4月の設置に向けて準備を進めている。

問 特別な設置展示を行っていない分館について、館内のスペースを考慮し、設置できるかどうか早速調査検討していく。書籍等の収集については、周知方法等検討しながら積極的に取り組んでいく。

## 一般質問

問 学力の二極化と町外流出防止のために到達度学習を推進すべき。

町長 峠南医療圏における疾病構造、患者ニーズなどを分析し、医療機関相互の機能分担を連携するなかで当院の分担を明確にし、質の高い地域医療を推進する。



デュアル・モード・ビークル＝レールの上も走れるバス(JR北海道)

問 身延線を活かしたまちづくりには、デュアル・モード・ビークルを。実用化を注視する中で、関係者と協議をしていく。

問 自己確立のためにライフケースキル教育を。

教育委員長 保健体育、道徳、総合学習などの授業において実施をしていく。今後も積極的に取り組む。

問 農業振興策に土地保有合理化法人の活用を。

町長 税制上、農業者年金制度上メリットがあるので、法人設立を研究し

## 副町長制度の活用は

小林一史

問 地方自治法の一部改正に伴う副町長制度について。財政の厳しい折だが合併直後の多くの課題を抱える中で町長1人ですべてを掌握することに無理はないか。



町長 地方自治法の改正により「助役」は「副町長」に「収入役」は「会計管理者」に改められ平成19年4月1日から施行となる。また採用の如何に関わらず条例制定が必要となる。現在の状況等を考え、多くの方々の意見を聞き、3月議会までに結論を出したい。

問 地方自治法の一部改正に伴う副町長制度について。財政の厳しい折だが合併直後の多くの課題を抱える中で町長1人ですべてを掌握することに無理はないか。



笠間市クラインガルテン

問 クラインガルテンは都市農村交流型市民農園として活況のようだ。田舎暮らしの願望を持つ人は多く、定年間近な団塊世代との交流は人口対策としても効果的。高齢化や後継者不足による荒廃、遊休農地を集積して開設し、活力ある町づくりを。

町長 本町には大塚にんじん、甘々娘をはじめとする野菜や果樹など数多くの特産品があり、加えて素晴らしい景観と夜景

## 食育の推進計画作成は

宮崎博己

### 一般質問

問 食育基本法の基本計画の中に、朝食を食べない小学生を2010年までにゼロにするなど具体的な目標がある。推進計画の作成はどうか。



町長 法では、市町村は食育推進計画を作成するようにと規定されているが、本町では作成していない。しかし、本町健康福祉計画21の中に記されており、各年代期に合った食育計画を推進している。

いきいき健康課長 メタボリックシンдро́м (メタボ) は、食生活改善推進委員会、愛育会などで講習会を行っている。



給食センターの調理風景

問 学校給食は安全な食材、季節を感じる旬の野菜など取り入れるべき、本町の状況と地産地消への方針は。

教育委員長 県内では平成17・18年度で36人が栄養教諭免許を取得した。それを伝える栄養教諭の配置の現状は、村に配置されるが、地域、人数などは未定だ。現在、県から各給食センターに1人づつ学校栄養士職員が派遣されているが、今後は栄養教諭の配置も要望していく。

問 学校給食は安全な食材、季節を感じる旬の野菜など取り入れるべき、本町の状況と地産地消への方針は。

教育委員長 旧町の給食センターにより運営をおこなっている。より安全で栄養バランスの取れた献立を実施している。安全性確保のためにも納入業者への衛生管理指導も行っている。

教育委員長 旧町の給食センターにより運営をおこなっている。より安全で栄養バランスの取れた献立を実施している。安全性確保のためにも納入業者への衛生管理指導も行っている。

地産池消については今後も生産者団体などと連携し、推進に努める。

# 審議結果

## 議案

## 付託委員会

## 審議結果

討論

山梨県後期高齢者医療

反対 一瀬 正

賛成 松野清貴

広域連合の設立について、委員長報告に対し異議があり、討論の後採決し、賛成多数で原案のとおり可決しました。  
(賛成16人、反対1人)

高齢者に対し、税負担の激増に加え医療負担の増加は深刻である。高齢者への差別医療の懸念や、議員選出にも問題があるので反対する。

制度を守り、負担を明確にする必要がある。高齢者が増え若年層が減少する時代に老人保健医療制度の改編は必然性がある。よって賛成する。

議会の動き

- 簡易水道特別会計補正予算など専決処分の承認2件
- 長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定
- 公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例中改正
- 手数料条例中改正
- デイサービスセンター設置及び管理に関する条例中改正
- 大畠山外七字恩賜県有財産保護組合規約の変更
- 西日向山外三山恩賜県有財産保護組合規約の変更
- 日向山恩賜県有財産保護組合規約の変更
- 山梨県後期高齢者医療広域連合の設立
- 平成18年度一般会計補正予算（第8号）
- 国民健康保険特別会計補正予算
- 老人保健特別会計補正予算
- 介護保険特別会計補正予算
- 簡易水道特別会計補正予算
- 公共下水道特別会計補正予算
- 農業集落排水事業特別会計補正予算
- 戸別浄化槽整備推進事業特別会計補正予算
- 温泉事業特別会計補正予算
- 病院事業会計補正予算
- 道路線の廃止および道路線の認定
- 平成18年度一般会計補正予算（第9号）
- 教育委員会委員の任命
- 飲酒運転撲滅を宣言する決議

- | 本会議  | 承認（全会一致） |
|------|----------|
| 総務教育 | 可決（全会一致） |
| 総務教育 | 可決（全会一致） |
| 厚生   | 可決（全会一致） |
| 厚生   | 可決（全会一致） |
| 土木産業 | 可決（全会一致） |
| 土木産業 | 可決（全会一致） |
| 土木産業 | 可決（全会一致） |
| 厚生   | 可決（賛成多数） |
| 全委員会 | 可決（全会一致） |
| 厚生   | 可決（全会一致） |
| 土木産業 | 可決（全会一致） |
| 厚生   | 可決（全会一致） |
| 土木産業 | 可決（全会一致） |
| 本会議  | 可決（全会一致） |
| 本会議  | 同意（全会一致） |
| 本会議  | 可決（全会一致） |

12月11日	12月7日	12月6日	12月5日	11月27日	11月22日	11月14日	11月13日	10月27日	10月26日	10月23日	10月24日	10月25日	10月26日	10月27日	9月1日
第4回 例会	町村議会 議長会	三郡衛生組合議会	議会運営委員会	第22回山梨県市町村自治講演会	第24回山梨県市町村議会広報コンクール	群馬県勢多郡富士見村視察研修来庁	峡南広域行政組合議会	峡南広域行政組合議会	新任議員研修	町村議会議員研修	町村議会議員研修会	町村議会広報編集委員長視察研修	町村議会広報編集委員長視察研修	議員全員協議会	第3回9月定例会

# 一部事務組合議会

ゴミ処理や火葬場などの事務事業を、いくつかの市町村が共同処理をしています。その事務事業のチェックを組合議会がおこなっています。

第3回定例会は12月6日

に開会され、平成18年度一般会計補正予算と監査委員選任の2議案が提出され、原案どおり可決・同意しました。

議案審査の前に新たに本町6人の議員の紹介と、工事中の中巨摩広域事務組合のし尿処理を、1日10kl、12月11日までの予定で受け入れていることや、下水道の普及によりし尿処理量が前年比4.5%減少しているなどの説明がありました。

一般会計補正予算の追加内容は、歳入では前年度繰越金を、歳出では退職組合負担金を追加するものでした。

監査委員は本町の八木勝氏の選任に同意しました。  
(報告 松野)



中巨摩地区第2公園グラウンド

## 平成18年度一般会計補正予算

歳入・歳出追加額	73万円
歳入・歳出合計額	2,867万円

第2回定例会は10月26日に開会され、平成17年度一般会計決算認定、条例の改正、平成18年度一般会計補正予算と公平委員の選任に伴う人事案件の各1件、計4議案を原案のとおり認定・可決・同意しました。

議案審査の前に議長選挙および議会運営委員の選任が行われ、議長には本町の井上達雄が当選し、議会運営委員に志村公人氏が選任されました。

管理者から、今回の元職員による着服と恐喝事件について、住民へのお詫びと内部管理指導の徹底、チエツク機能の強化を図るとの説明がありました。また、条例改正ではし尿処理手数料を近隣市町村の料金に鑑み、1kl875円を1050円とする改正でした。

公平委員には本町の齊藤溢氏ほか2名の選任に同意しました。  
(報告 井上)

訃報

議会広報モニターとしてお力添えをいただいていました塩島敏夫様(大塚地区)が平成18年12月13日にお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

## 平成17年度一般会計・特別会計決算

歳入	5億4,713万円
歳出	5億3,010万円
差引残額	1,703万円

## 平成18年度一般会計補正予算

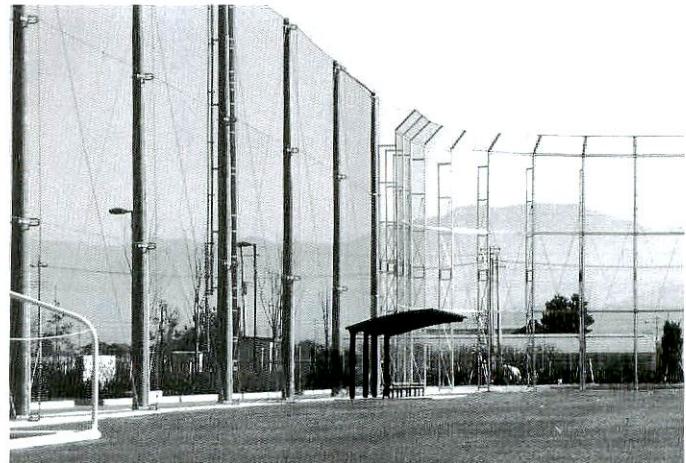
歳入・歳出追加額	1,310万円
歳入・歳出合計額	5億6,865万円

平成17年度一般会計・特別会計決算	
歳入	21億2,500万円
歳出	20億9,572万円
差引残額	2,928万円
平成18年度一般会計補正予算	
歳入・歳出追加額	926万円
歳入・歳出合計額	16億4,671万円
平成18年度介護保険特別会計補正予算	
歳入・歳出追加額	1,630万円
歳入・歳出合計額	2億2,752万円

条例の改正は、養護老人ホーム入所者に対する介護サービス提供について、措置制度から介護保険サービス提供に変更する必要があるため「居宅介護支援事業所および訪問介護事業所設置」に伴う改正でした。

(報告 村松)

第2回定例会は10月27日に開会され、専決処分の承認と条例の改正、平成18年度一般会計・特別会計補正予算、平成17年度決算認定3件の合計7議案が提出され、いずれも原案のとおり承認・可決・認定しました。



平成17年度一般会計・特別会計決算	
歳入	35億8,810万円
歳出	31億9,302万円
差引残額	3億9,508万円

平成18年度一般会計補正予算	
歳入・歳出追加額	73万円
歳入・歳出合計額	2,867万円

平成18年度ゴミ処理事業特別会計補正予算	
歳入・歳出追加額	1,965万円
歳入・歳出合計額	19億4,742万円

平成18年度地区公園事業特別会計補正予算	
歳入・歳出追加額	942万円
歳入・歳出合計額	1,679万円

平成18年度勤労青年センター事業特別会計補正予算	
歳入・歳出追加額	340万円
歳入・歳出合計額	4,595万円

平成18年度し尿処理事業特別会計補正予算	
歳入・歳出追加額	△927万円
歳入・歳出合計額	5億6,590万円

組合事業関連施設の建設用地測量業務が遅延したために事故繰越しとするものでした。

第2回定例会は9月28日に開会され、平成17年度事故繰越し繰越し計算書の報告と平成17年度決算認定6件、平成18年度補正予算5件の11議案がいずれも原案どおり認定・可決しました。

繰越し計算書の報告は、組合事業関連施設の建設用地測量業務が遅延したために事故繰越しとするものでした。

平成17年度決算認定について、監査委員から「各会計とも不用額が見受けられるので、予算編成時に計画的に執行できるような額を計上し、なお補正予算で調整する等の事務処理が望まれる」との意見が付されました。

平成18年度補正予算で地区公園事業特別会計の追加分は、グラウンド排увンド竣工式費などでした。

また、し尿処理事業特別会計の減額は、当初施設の工事期間中は海洋投棄を予定していたが、甲府市および三郡衛生組合に処理委託することに変更したことによるものでした。

(報告 小林)

# みんなのページの原稿を募集します。

まちづくりや町政・議会に関する  
ご意見や評論をお寄せください。

お問い合わせ：議会事務局 ☎ 055-272-1108



とくに  
まちづくりや町政・議会に関する  
ご意見や評論をお寄せください。  
お問い合わせ：議会事務局 ☎ 055-272-1108

世界で有名なバスケット  
選手になつて、市川三郷町  
にでかい体育館を建てる。  
ぼくの将来の夢は、色  
いろなことに挑戦してバ  
ス好きな大人になるこ  
とです。

● 立川大海 小6  
世界で有名なバスケット  
選手になり、  
英語が話せる人になり、

● 薩摩晃充 小6  
NBAの選手になるこ  
とです。

● 沢井寿成 小6  
ぼくは、いつまでもバ  
スケットボールにたずさ  
わる仕事につきたいです。

● 望月裕太 小6  
ぼくの夢は、学校の先  
生かバスケット選手にな  
つてNBAにすること。

● 望月啓文 小6  
りたい、バスケもしたい。  
海洋博士になつて、深  
海の生き物をたくさん知  
りたい、バスケもしたい。

● 塩澤俊哉 小5  
日本代表のバスケット  
選手になりたいです。

## ぼくの夢 わたしの願い



市川ミニバススポーツ少年団

● 小川雄大 小6  
とりあえず人にめいわ  
くをかけないような大人  
になりたいです。

● 有薗拓海 小6  
ぼくは、人のやくにた  
つ職業につきたいです。

● 一瀬裕有 小6  
人にめいわくをかけな  
い何にでも進んでとりく  
める人になる。

● 日塔祐人 小6  
バスケット選手（3ポ  
イントシューター）

● 樋口翔太 小6  
しようらいの夢はやり  
がいのある仕事につく事  
です。

● 中込暢 小5  
・バスケットボール選手

・スポーツドクター  
・社長

● 齋藤純真 小5  
・バスケの選手

● 平山裕太 小5  
ぼくのしうらの夢は、  
NBAプレーヤーになつ  
て、活やくし、世界一の  
バスケット選手になりた  
いです。

● 山梨県町村議会広報研  
究会の視察研修で訪れた  
湯河原町では、地方分権の  
流れの中で「議会基本条例」  
の制定に向けて取り組ん  
でおりました。

議会は、町民の代表であ  
ることを十分意識すると  
ともに、地方分権型行政シ  
ステムの時代にふさわし  
い議会、町民の信託に応え  
る議会とするため、議会基本  
条例の制定が必要となり  
ます。

## 実績・戦績

平成18年年  
11月5日

● 20—36 大国

12月10日

関東大会県予選

(2回戦)

笛吹市バスケット祭

平成19年  
1月14日

○ 79—22 春日居

○ 57—40 八代

○ 52—16 岩手

○ 69—25 竜王

(3回戦)  
○ 42—22 明見

## 編集後記

地域の特性や多様さに  
合わせたまちづくりを進め、  
個性的な活力ある地域社  
会を実現するため、自治体  
を支える住民、議会、行政  
の三者が、「自ら治める」た  
めの、町づくりの憲法とも  
いうべき「自治基本条例」  
の策定が、「議会基本条例」  
とともに、多くの自治体に  
おいて検討されております。

(記 青沼)